

ほしぞらまい  
東京ドームイベント「とっとり星空舞ナイター」実施！！

8月13日（火）に東京ドームで開催される巨人対阪神戦を「とっとり星空舞ナイター」として協賛します。

「とっとり星空舞ナイター」では、鳥取県の平井知事より両チームへ鳥取県のブランド米「星空舞」を贈呈する他、広島カープ・読売ジャイアンツで御活躍後、2021年より鳥取県に移住し「星空舞」を栽培されている川口和久氏に始球式へ出演いただく等、「星空舞」をはじめとする鳥取県の特産品や観光情報等のPRを行います。



鳥取県知事  
平井 伸治



元読売ジャイアンツ選手  
川口 和久氏

「とっとり星空舞ナイター」の概要について

- 開催日：2024年8月13日（火）
  - 場 所：東京ドーム（東京都文京区後楽 1-3-61）
  - 内 容：
    - ・巨人 vs 阪神の公式戦において、スポンサーゲーム「とっとり星空舞ナイター」を実施。
    - ・来場者の方へ「鳥取県観光パンフレット（30,000 部）」や「ラッキーカード（20,000 枚）」を配布。
    - ・試合開始前より、東京ドーム内1階1塁側Cコンコース内で、「鳥取県PRブース」を設置し、星空舞等が当たるゲームを実施。
    - ・試合前、両チーム選手へ平井知事より星空舞を贈呈。
    - ・試合前、川口氏による始球式。
    - ・試合を盛り上げるため、鳥取県のマスコットキャラクター「トリピー」が球場に登場。
- ※午後 6 時プレイボール

取材について

- 取材対応日時 2024年8月13日（火） 始球式終了後
- 取材対応場所 東京ドーム内の控室
- 取材対象者 鳥取県知事 平井 伸治（ひらい しんじ）  
川口 和久（かわぐち かずひさ）氏

## 参考:「星空舞」とは？

「星空舞(ほしぞらまい)」は、鳥取県農業試験場が 30 年もの歳月をかけて開発し、2018 年に誕生した米の新品種です。夏の猛暑にも負けない品種を目指して、コシヒカリの子孫にあたる「ゆめぞらら」を幾度もかけて交配し、コシヒカリのおいしさはそのままに、稲が倒れにくく高温に強いお米が誕生しました。

### ■特徴

- ・白米が綺麗で透き通っている
- ・炊いたお米のツヤが優れる
- ・お米のおいしさの指標「味度値」が高い
- ・適度な粘りと、弾むような、しっかりとした「粒感」
- ・水を抱き込む量が多いため、冷めても食感が変わらず美味しい



### ■名前の由来

見た目が透き通っており、「星取県」※から生まれた  
「星のように輝くお米」であることから「星空舞」と命名されました



### ■栽培上の特性

- ・夏場の高温に強く、一等米に格付けされやすい
- ・コシヒカリより稲の背丈が短く、倒れにくい
- ・いもち病にかかりにくい

### ※「星取県」とは

鳥取県では、環境省が実施した全国星空継続観察で何度も日本一に輝き、どの市町村からも天の川が見えるなど、県内全域にわたって美しい星空を観察できることから「星取県」を名乗り、星空の保全や星空を活用した地域振興に取り組んでいます。

## 川口 和久 氏 プロフィール

■生年月日 1959年7月8日

■出身地 鳥取県鳥取市

■略歴 ・鳥取城北高校を卒業後、社会人野球を経て、1980年ドラフト1位で広島カープに指名され入団。  
・広島カープ時代は1983年に15勝、86年から91年まで6年連続二桁勝利を続け、ローテーションの柱としてチームを牽引された。87年、89年、91年には奪三振王に輝く。  
・1994年FAを宣言し、読売ジャイアンツに入団。96年にはリーグ優勝の胴上げ投手に。98年に引退。  
・2021年に神奈川県から鳥取市へUターンし、現在は野球解説の傍ら、星空舞栽培の他、移住定住や県内スポーツの振興に向け精力的に活動。地元テレビ局のコメンターとしても活躍中。

### 【本件に関する問い合わせ先】

鳥取県政策戦略本部政策戦略局東京本部 担当:中尾  
TEL:03-5212-9187 FAX:03-5212-9079  
電子メール:tokyo@pref.tottori.lg.jp